

《国語の基礎確認シート1》 辞書の使い方・文と文とをつなぐ言葉

※ 解答は、解答用紙に書きましょう。

一 (1) から (3) の問いに答えましょう。

(1) 次のア、イの () に入る言葉として最もふさわしいものを、それぞれあとの1から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

ア 「穫」という漢字の読み方が分からなかった今宮さんは、画数もよく分からなかったので、漢和辞典の () さくいんのページを手がかりにして調べた。

1 総画 2 音訓 3 部首

イ 「穫」という漢字の部首名は () であり、音読みは「カク」である。

1 きへん 2 のぎへん 3 のごめへん

(2) 次の文の――線部ア「出向き」、イ「消え去る」を、||線部ウ「守る」のような言い切りの形に直して書きましょう。

世界の各地に出向き、地球上から消え去ろうとしている生き物を守る。

(3) 次の1から4までの言葉を国語辞典で調べるとき、最初に出てくる言葉を選んで、その番号を書きましょう。

1 出欠 2 出動 3 出演 4 出荷

二 次の文章の () アからウに入る言葉として最もふさわしいものを、あとの1から5までの中から一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

イノシシは、もともとなだらかな場所を好む動物です。(ア)、人間が平野を開発したため、しかたなく山に住むようになりました。(イ)、狩りやりようをする人たちは、イノシシを求めて山へと入っていきました。(ウ)、人間がイノシシを山のおくへと追いやったのです。

1 ところが 2 つまり 3 それとも 4 しかも 5 さて

三 南さんは、次のAの文をBのように書きかえました。Bの () に入る言葉としてふさわしいものを、二字で書きましょう。

A 私は今年、五年生までに習った漢字をすべて覚えることと、大きな声であいさつをすることに取り組みたいです。

B 私は今年、五年生までに習った漢字をすべて覚えたいと思います。()、大きな声であいさつをすることにも取り組みたいと思います。